

西日本旅客鉄道株式会社

代表取締役社長

倉坂 昇治 様

要 望 書

令和 7 年 10 月

愛媛県新幹線導入促進期成同盟会

四国の新幹線早期導入に向けた協力に関する要望

日頃から、愛媛県新幹線導入促進期成同盟会の活動に格別の御理解及び御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

また、貴社におかれましては、ＪＲ四国との連携の下、地域に不可欠な鉄道ネットワークを維持し、安全・安心な運行に努めていただいていることに心から感謝申し上げます。

さて、昨年３月１６日には北陸新幹線の金沢・敦賀間が開業され、地域間交流の活性化、災害時の代替ルートの確保など、新幹線の開業効果が報道されております。全国各地で新幹線の整備が進み、リニア中央新幹線等を軸とする「日本中央回廊」を活かした国土形成が進められる中で、四国は今なお、新幹線の具体的な計画のない唯一の地域として取り残されております。新幹線は、四国の将来の地域づくりに必要不可欠なインフラであることはもとより、山陽新幹線との接続による西日本における広域交流圏の形成や大規模災害への対応力向上、リダンダンシーの確保など安心・安全な国土づくりを目指したシームレスな拠点連結型の国土形成などに大きく貢献するものと考えております。

また、ＪＲ四国は、国鉄分割民営化の当初から危ぶまれていたとおり、厳しい経営環境が続いており、自立を目指すためには、新幹線の導入による抜本的高速化を図り、収益基盤を強化することが不可欠と考えられるところ です。

こうしたなか、国においても６月に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針２０２５」、いわゆる「骨太の方針」において、基本計画路線について「各地域の実情を踏まえ、地方創生２．０の実現にも資する幹線鉄道の高機能化に関する調査や方向性も含めた検討など、更なる取組を進める」と３年連続で本文中に取り上げられており、全国の整備計画路線の完成時期が見えてくる中、国としても新幹線の基本計画路線に対する姿勢を打ち出しています。

四国においては、瀬戸大橋を活用する岡山ルートでの整備を求めていくことで四国４県が一丸となって四国の新幹線の実現に向けた活動を活発化しているところです。昨年の６月から約１年間、四国４県と経済団体で構成する四国新幹線整備促進期成会が中心となり、「四国の新幹線の早期実現に向けた署名活動」を実施し、今年８月２１日に開催した東京大会において約４５万筆の署名が集まっていることが報告されました。また同日午後には、財務省、国土交通省、与党である自民党に対し、四国の新幹線の整備計画への格上げに向けた法定調査の実施を求めるとともに、西日本の新幹線鉄道網の核となる新大阪駅の結節機能強化等のために実施する調査等については、四国の新幹線整備への考慮を行うよう要望活動を実施してきたところ です。

四国の新幹線が実現すれば、本州、特に中国地方、関西地方とのアクセスが飛躍的に向上し、利便性が大いに高まることは言うまでもなく、ビジネス、観光等をはじめ、教育や医療、多様な分野での交流促進に多大な効果があると見込まれます。とりわけ観光分野においては、四国遍路や芸術文化、しまなみサイクリング等をはじめとする四国各県それぞれの多様なコンテンツを組み合わせ、関西を起点とした中四国の大規模な周遊を可能とすることができ、さらなるインバウンドの増加を見込むことができると考えております。

また、令和元年度に四国新幹線整備促進期成会から報告された「四国新幹線整備に伴う岡山県への波及効果調査」においても、四国新幹線の整備により、岡山県についても交流人口の増加に伴う経済波及効果が見込まれるほか、観光産業の発展や都市機能の強化など様々な効果があり、さらに、広域経済圏である「岡山・四国メガリージョン」が形成されることで、岡山県が中四国を牽引する中心都市として大いに発展することも期待されるとされています。

つきましては、四国の新幹線の早期導入に向け、以下の点について特段のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

- 1 四国の新幹線の実現効果を高めるため、四国を含めた関西及び瀬戸内地域全体で観光やビジネスなどの交流が活発化し、地域が活性化されるよう連携して取り組んでいただきたい。
- 2 四国において新幹線を骨格とした公共交通ネットワークが構築され、鉄道の抜本的高速化が早期に実現されるよう、当会が実施する国等への要望及び地域における機運醸成等の活動に対する御理解及び御協力をお願いしたい。

西日本旅客鉄道株式会社
代表取締役社長 倉坂 昇治 様

令和7年10月

愛媛県新幹線導入促進期成同盟会
会長 愛媛県知事 中村 時広

全国で当たり前のインフラとなった新幹線 四国は唯一の空白地域です

全国新幹線鉄道網の整備状況

…営業区間 …建設中
…未着工区間

新幹線は北海道から九州まで行き渡り、具体的な計画（整備計画）がないのは四国だけです。

四国の新幹線整備のイメージ



整備延長 302km 費用便益比 (B/C) 1.03

概算事業費(車両費含む) 1.57兆円 ※図の赤色実線ルートの場合

経済波及効果 169億円/年

四国の新幹線は、リニア中央新幹線が新大阪まで延伸され、

スーパー・メガリージョンが誕生するタイミングにあわせた開業を目指しています。



※2024年4月時点

交流圏域が拡大し、四国は一体になります

…高速バス …現状の鉄道路線 …新幹線

四国4県都間
徳島・高松・松山・高知

約 1 時間

徳島 ⇄ 高松	1時間30分 58分 19分
徳島 ⇄ 松山	3時間25分 3時間26分 1時間1分
徳島 ⇄ 高知	2時間50分 3時間22分 59分

高松 ⇄ 松山	2時間50分 2時間22分 42分
高松 ⇄ 高知	2時間10分 2時間12分 36分
松山 ⇄ 高知	3時間 4時間7分 54分

四国4県都

新大阪

約 1.5 時間

徳島	2時間53分 1時間35分
高松	1時間44分 1時間15分
松山	3時間30分 1時間38分
高知	3時間15分 1時間31分

リニア中央新幹線との連絡により

四国4県都

東京

約 3 時間以内

徳島	5時間34分 2時間52分
高松	4時間23分 2時間32分
松山	6時間8分 2時間55分
高知	5時間53分 2時間48分

愛媛県新幹線導入促進期成同盟会 会員一覧

(令和7年10月1日時点)

所 属	役 職	氏 名
愛媛県	知事	中村 時 広
愛媛県議会	議長	福 羅 浩 一
愛媛県市長会	会長	管 家 一 夫
愛媛県町村会	会長	高 門 清 彦
松山市	市長	野 志 克 仁
今治市	市長	徳 永 繁 樹
宇和島市	市長	岡 原 文 彰
八幡浜市	市長	大 城 一 郎
新居浜市	市長	古 川 拓 哉
西条市	市長	高 橋 敏 明
大洲市	市長	二 宮 隆 久
伊予市	市長	武 智 邦 典
四国中央市	市長	大 西 賢 治
西予市	市長	管 家 一 夫
東温市	市長	加 藤 章
上島町	町長	上 村 俊 之
久万高原町	町長	河 野 忠 康
松前町	町長	田 中 浩 介
砥部町	町長	古 谷 崇 洋
内子町	町長	小 野 植 正 久
伊方町	町長	高 門 清 彦
松野町	町長	坂 本 浩
鬼北町	町長	兵 頭 誠 亀
愛南町	町長	中 村 維 伯
愛媛県市議会議長会	会長	原 俊 司
愛媛県町村議会議長会	会長	前 田 省 二
愛媛県商工会議所連合会	会 頭	高 橋 祐 二
愛媛県商工会連合会	会 長	渡 部 英 志
愛媛県中小企業団体中央会	会 長	服 部 正
愛媛経済同友会	代 表 幹 事	山 口 普
愛媛県経営者協会	会 長	三 原 英 人
(一社)愛媛県観光物産協会	会 長	中 村 時 広
(一社)愛媛県旅行業協会	会 長	清 水 一 郎
日本旅館協会愛媛県支部	支 部 長	新 山 富 左 衛 門
愛媛県旅館ホテル生活衛生同業組合	理 事 長	宮 崎 光 彦
道後温泉旅館協同組合	理 事 長	帽 子 大 輔
愛媛県農業協同組合中央会	代 表 理 事 会 長	山 内 謙 治
愛媛県森林組合連合会	代 表 理 事 会 長	高 山 康 人
愛媛県漁業協同組合	代 表 理 事 組 合 長	平 井 義 則

愛媛県新幹線導入促進期成同盟会 顧問一覧

(令和7年10月1日時点)

所属	氏名
衆議院議員	塩崎 彰久、白石 洋一、長谷川 淳二、 村上 誠一郎、石井 智恵
参議院議員	山本 順三、永江 孝子